

部局名	教育委員会	所属名	郷土博物館	所属長名	村田 一男	電 話	484-9011
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3842		事務事業名称	郷土博物館運営事業					短縮コード	経常	3842	臨時	3843
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	郷土博物館費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		郷土博物館の設置及び管理に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成5年に開館し，歴史, 民俗, 産業, 自然を調査研究し，保管した資料を市民に提供するため開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
企画展や主催講座の充実。市民ニーズを見究めた企画力が必要となる。						大項目（節）	05	文化					
						中 項 目	02	文化財					
						小項目（施策）	02	文化資料の収集・保存・活用					
						細 項 目	02	保存・展示施設の充実					
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	児童から高齢者まで							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 常設展の展示・企画展・収蔵資料展・講座等の開催。縄文土器づくり講座・植物標本づくり講座・植物の名前を調べる会・自然観察会・再発見八千代・古文書講座・ふるさと講座・文化財散歩・子ども歴史講座・竹細工講座・竹と遊ぶう・篆刻講座・親子体験講座・シュロの葉で虫づくり・雅楽体験講座と雅楽演奏会・日韓王朝装束講座と装束体験・博物館シアター・夏のミュージアムコンサート・国際博物館の日イベント「エンジョイダンシング」							
	※平成19年度に計画していること： 平成18年度と概ね同様							
意図 （何を狙っているのか）	八千代市に関する歴史や文化，自然について広く市民に関心をもってもらう。これらのことを知ることで町を思う心が育まれる							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	17年度	18年度		19年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	児童から高齢者	人	184,979	187,000	186,650	189,000	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	講座等開催日数	日	54	54	47	54	
	指標2	開館日数	日	291	290	290	290	
	指標3							
成果指標	指標1	入館者数	人	13,276	18,900	15,032	18,900	
	指標2	講座参加者数	人	2,401	2,400	1,498	2,400	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3842	事務事業名称	郷土博物館運営事業			所属名	郷土博物館
			単位	１７年度	１８年度		１９年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	5,747	5,234	5,132	6,713	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			報酬：29千円　賃金：1523千円 印刷製本費：456千円 通信運搬費：359千円 委託料：258千円 使用料：2376千円 千円	報酬:36千円 賃金：1529千円 印刷製本費：141千円 通信運搬費：328千円 使用料：2802千円	報酬28千円　賃金1487千円 印刷製本費　141千円　通信運搬費360千円　使用料2643千円	報酬36千円　賃金2220千円 印刷製本費405千円　通信運搬費　396千円　使用料2789千円	
	人件費(B)			千円	30,791.9	30,774.6	29,724.9	
トータルコスト(A)+(B)			千円		36,538.9	36,008.6	34,856.9	
							36,437.9	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	上位の施策「文化資料の収集・保存・活用」を推進するため、 郷土博物館運営事業を実施している。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	今後とも「文化資料の収集・保存・活用」を推進するため必要である。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業目的を公平に遂行し、利益をあげることは困難であるから民営化になじまない。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	臨時職員ですすでに対応を行い、改善できる点は最善を尽くしている。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ ＩＴ化等業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
			2			実施主体 (所管部署)			
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	3842	事務事業名称	郷土博物館運営事業				所属名	郷土博物館
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			改善できる点等は改善を行うなどの最善を尽くしているため、現状のまま継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			経費の削減、成果を向上させるため、最善を尽くしているため、現状のまま継続する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
企画展，自分の住んでいる地域の歴史がわかってとてもためになった。印旛沼開発についてまとまった本がほしい。身近に宿場町があったので驚いた。主催講座・自然について学べてよかった。子どもと参加できてよかった。常設展示歴史がわかってよかった。すごいものがありびっくりした。									

所属長コメント	両館の事務事業の整理統合という課題は両館の機能や特性から実現できなかった。公用车とグループウェアの廃止に伴うマイナス面が業務遂行の障害となった。よって、両館は統合することなく特性を生かした独自の運営を展開することが妥当と思われる。								
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									